

LEVERAGING DRUG DISCOVERY CAPABILITIES.

塩野義製薬は「創薬力」で未来を創ります。



2016年
シオノギ創薬
イノベーション
コンペ

募集期間

課題解決型 | 2016年10月17日(月) 10:00 — 11月16日(水) 17:00

萌芽型 | 2016年10月17日(月) 10:00 — 2017年3月31日(金) 17:00

応募方法

応募に関しては裏面をご覧ください。



2016年シオノギ創薬イノベーションコンペ

課題解決型

対象研究 1～2年の共同研究で、テーマに挙げた弊社の課題を解決する可能性がある研究。

募集期間 2016年10月17日(月) 10:00 — 11月16日(水) 17:00

契約期間 1～2年間

研究費 1件あたり最大1,000万円/年(間接費を含みます)

募集テーマ

- ☐ in vitroにおける画期的な核酸の細胞内導入技術
- ☐ ペプチドを細胞内へ導入する技術
- ☐ β -ラクタムのPK改善、経口吸収性向上のための技術
- ☐ ヒトデータベースから中枢神経疾患や疼痛に関連する新規創薬標的探索、
診断マーカー同定、病態メカニズム解析を可能とするバイオインフォマティクス研究
- ☐ 医薬品の適正使用につながるバイオマーカーあるいはツール(IT機器、デバイス)

萌芽型

対象研究 1～5年の共同研究を経て、より規模の大きな共同研究のスタートを目指す研究。
革新的なアイデアで将来の創薬研究に役立つことが期待できる研究や技術を想定。

募集期間 2016年10月17日(月) 10:00 — 2017年3月31日(金) 17:00

契約期間 1～5年間

研究費 1件あたり最大300万円/年(間接費を含みます)

募集テーマ

- ☐ in vivoにおける画期的な創薬標的の機能制御技術
- ☐ 人工知能を用いたドラッグデザイン技術
- ☐ 薬物送達キャリア(リボソームなど)の薬物挙動の評価
- ☐ 核酸医薬を体内の特定の細胞や細菌等に送達することのできる技術
- ☐ 薬物に対する精神依存性を評価する技術
- ☐ HIV、HBV、ヘルペスウイルスの潜伏感染に対する再活性化の予防や根治治療に関する研究
- ☐ 宿主を標的とした感染症治療薬の創製シーズ
- ☐ 新規疼痛治療薬に向けた創薬技術
- ☐ 認知機能・症状ベースの精神疾患創薬技術
- ☐ NASH/肝硬変/CKDで、病態の改善、寛解が期待できる創薬標的、あるいは研究アイデア
- ☐ 次世代の腫瘍免疫療法の創製

以下のHPは10月1日公開予定

<http://www.shionogi.co.jp/openinnovation/ja/> よりご応募ください。

